



経済学部スタディ・アブロード(SA)プログラムは、2年次の春学期に英語圏に留学する経済学部独自のプログラムです。協定校付属の語学学校で英語だけでなく留学先の文化、社会、経済、ビジネスなどを学びます。留学中はホームステイでの滞在となり、日常で異文化交流を体験できる留学プログラムです。

※新型コロナウイルスに関わる状況によっては、留学先ごとに派遣中止となる可能性があります。



アメリカ：カリフォルニア大学デイビス校

デイビス市はサンフランシスコから約100キロ北東にある大学を中心とした治安の良い町です。15週間を通して語学授業とアメリカの文化やビジネスに関する科目を学びます。



カナダ：ブロック大学

ナイアガラの滝で有名なオンタリオ州の州立大学です。最初の2週間はビジネス英語のコースを受講し、その後13週間は語学授業を中心に学びます。



イギリス：シェフィールド大学

ノーベル賞受賞者も輩出しているイギリスの名門大学です。最初の10週間は語学授業を中心に受講し、最後の5週間では語学授業に加えビジネス英語を学びます。

プログラム概要

募集・選考について

春学期に1年生を対象に説明会と募集を行います。選考は1年次春学期の成績を中心に行います。

単位について

SA事前指導(1年次秋学期・1単位)、SA事後指導(2年次秋学期・1単位)に加え、留学先で修得した単位は本学の単位に換算し16単位を上限に認定します。

留学準備講座

SAに合格後、1年次秋学期に全9回のネイティブ講師による英語の授業を留学先ごとに分かれて受講します。

その他詳細については「SAガイド」をご覧ください。▶▶▶

SAガイド



※SAガイドの最新版は4月以降アップロード予定です。